

〈育てたい子供像〉
きれいな心の子
大きな夢もつ子
笑顔いっぱいの子

たかせの子



平成29年度 11月8日 (第8号)

11月 深まりゆく秋

さらなる教育活動の充実を目指して

校長 宮崎新悟

ひと雨ごとに気温が下がり、ひんやりとした空気が身に凍みるようになってきました。学校を取り巻く木々は美しく紅葉しています。季節は晩秋。そして、厳しい冬の訪れを感じさせる季節となりました。

さて、10月は18日に実施しました1日学校公開をはじめ、文化芸術による子供育成事業(文化庁巡回公演)、4年生の宿泊学習、5・6年生が参加した黒部市小学校音楽会、各学年の校外学習、中距離走記録会など、充実した教育活動を展開することができました。子供たちや教職員の頑張りはもちろんですが、子供たちに愛情を注ぎ、学校に対してご理解とご支援をいただいている保護者の皆様のおかげと心より感謝しております。



11月は気温がだんだんと下がり、健康管理にこれまで以上に配慮が必要です。一方、学習を行うという面から見ると、一年の中で最も落ち着いて取り組める月の一つです。今年度、指定を受けている学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業と関連付けながら、校内研修の充実に努め、子供たちは学びの手応えを、また、教師は指導することの手応えを感じながら一日一日を積み重ねていくことができるようにしたいと考えています。これまでと変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

一日学校公開、ご来校ありがとうございました

10月18日(水)に開催いたしました「一日学校公開」へのご来校、ありがとうございました。午前は、北方領土出前講座(4年)、認知症ジュニアサポーター養成講座(5・6年)を含めて、各学年、学級で2時間の授業を公開しました。午後は、音楽集会、学校保健委員会を公開いたしました。各クラスの授業では、学習課題に対して真剣に取り組む子供の姿を見ていただくことができました。また、午後の音楽集会では、全校合唱をはじめ、伝統芸能クラブの発表や黒部市小学校音楽会で5・6年生が歌う二部合唱「この☆(は)のゆくえ」の披露を行いました。たかせ小学校の子供たちが醸し出している心温まる素敵な姿を見ていただくことができました。



テーマ「テレビやゲームと上手につきあおう！」



10月18日(水)に、岡田浩子先生(カウンセリングオフィス「ラ・ヴィニール」代表)を講師にお迎えし、平成29年度学校保健委員会、並びに、PTA教養講座を開催しました。

一学期に実施した「テレビ・ゲームわが家のルール」の調査結果や「とやまゲンキッズ作戦」のテレビ・ゲームの利用時間に関する集計結果から、本校の児童には、家族で決めたルールを守ろうという意識が少し不足している実態が明らかになっています。

岡田先生は、テレビやゲームのやり過ぎは、脳において記憶力や集中力、感情を安定させる働きをもつ「海馬」をボロボロにしてしまう危険性をもつということを、具体的に話してくださいました。ぜひ、ご家庭で、改めて、テレビやゲームと上手につき合うことについて、話し合ってみてください。(学校保健委員会の詳細については、先日、学校より配付しました「保健だより」をご覧ください。)



“子供たちの学力向上”と“教師の指導力向上”を目指して

2学期に入り、運動会や音楽会など、大きな行事を終えて、今、学校では、子供たちの学力向上と教師の指導力向上を目指して、校内研修の充実に努めています。特に若手教員の校内授業研究については、各教科の学習指導に優れた経験と実績を積まれた講師を招聘し、子供たちの学習意欲や学力の向上を図ることが出来るよう、全教職員で研修を積み重ねています。

意識しているのは、「before/after」です。各授業のねらいをしっかりと定めて授業を構想し、一人一人の子供たちが、授業前と授業後にどのように変容したか、また、一人一人がどんな事を学ぶことができたかなどを、教師がしっかりと意識して授業を行うとともに、子供たちの学びの様子を的確に評価していくことが大切だと感じています。講師の先生方の助言は具体的で、参考になることが多く、教師自身も研修の手応えを感じつつあります。明日9日(木)には、支援型学校訪問研修会を行い、富山県教育委員会や黒部市教育委員会の指導主事先生方など、多くの先生方に助言をいただきながら研修を深めていきます。



第12回 黒部市小学校音楽会 / 10月20日 黒部市国際文化センター 心を一つに、最高のハーモニーを響かせました

10月20日(金)、黒部市国際文化センターにて第12回黒部市小学校音楽会が開催され、5・6年生が心を一つに最高のハーモニーを響かせました。演奏した曲は平成20年度のNHK全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲「この☆(ほ)のゆくえ」です。生き物の成長や命、その巡り合い等をテーマにした詞に、躍動感があり、また、美しい旋律が付けられています。さすがに全国コンクールの課題曲だけあって、一番と二番ではアレンジが異なる歌い応えのある曲です。運動会が終わってからの約一か月間。力強い応援の声を、美しく響く歌声に変えて、一生懸命練習してきました。本番では、その成果を十分に発揮してくれたと思います。音楽集会でも披露しましたが、今、ちょうど、ケーブルテレビで放映中です。ぜひ、ご覧ください。

この☆のゆくえ
作詞 森 絵都
作曲 大田 桜子

一 たまごは孵って 鳥になる
毛虫は育って チョウになる
おたまじゃくしは カエルになる
遠く跳ぶため 羽ばたくために
まっかな朝日は 東から西へ
探して まっかっかな夕日になる
人間は何になる？
この☆は何になる？
ぼくたち わたしたちは
何になる？

二 種はいつしか森になる
森は大地の傘になる
大地は種の家になる
いのちはめぐり
支え合い 交じり合い
真っ白な雪は とけて流れて
川になる いつかは青い海になる
人間は何になる？
この☆は何になる？
ぼくたち わたしたちは
何になる？



平成29年度 文化芸術による子供の育成事業 「東京佼成ウインドオーケストラ」巡回公演



10月23日(月)に、本校の体育館において、平成29年度文化芸術による子供の育成事業「東京佼成ウインドオーケストラ」巡回公演が開催されました。楽器紹介や少人数でのアンサンブル、フルメンバーでの演奏はもとより、子供たちの歌や手拍子・鍵盤ハーモニカなどの共演で、日本のトップ吹奏楽団との至福の一時を満喫しました。子供たちのアンコールに応じて、たかせ小学校の校歌演奏のサプライズもありました。(校歌の音源もいただきましたので、運動会等で活用したいと思っています)



仲間との支え合いを学ぶ 4学年・宿泊学習 あこや～の10/12～13

10月12日から13日の2日間、4年生は「あこや～の」で初めての宿泊学習を行いました。天候が心配されていましたが、ほとんどを晴れのスケジュールで行うことができました。一日目は、フォレストリーダーさんたちによる「森の寺子屋教室」が実施され、あこや～の周辺の植物や環境について教えていただきました。午後からはウォークラリーを実施し、全ての班がゴールすることができました。夕食後は、チャレンジランキングを行い、計6種目の競技に取り組みました。

二日目はカレー作りに取り組みました。薪割りをし、かまどでご飯を炊いたり、カレーを作ったりしました。どの班も協力しておいしいカレーを作ることができ、大満足でした。その後は、荷物を担いで元気に学校へ到着。本当にたくましい4年生です。宿泊学習での充実した活動を通して、仲間との絆を深め、たくさんのことを学んだ子供たち。これからもパワフルな4年生として頑張ってもらいたいと思います。



11月のおもな行事予定

☆PTA関連行事

- 11月1日(水) 学校集金引き落とし日 アルミ缶エコキャップ回収
- 3日(金) ㊦文化の日
- 5日(日) 田家公民館祭り(☆友愛セール) 布施谷祭り
- 7日(火) 県東部小学校教育課程研究集会(児童休業日)
- 8日(水) 貯金日 アルミ缶エコキャップ回収
- 9日(木) 支援型学校訪問研修 *午後放課
- 10日(金) 6年生校外学習 学校給食訪問 委員会活動
- 13日(月) 避難訓練(火災対応) 黒部市地場産学校給食の日
- 15日(水) 学習習慣チェックデー アルミ缶エコキャップ回収
- 16日(木) 市内特別支援学級合同学習会(あこや～の) 民謡クラブ
☆次期PTA本部役員選出会議
- 18日(土) 市幼・小・中美術展(カラーレ ～20日)
- 21日(火) 防犯パトロール隊
- 22日(水) アルミ缶エコキャップ回収 児童集会
- 23日(木) ㊦勤労感謝の日
- 25日(土) 市少年少女活動実践意見発表会・善行青少年表彰(黒部市民会館)
- 29日(水) アルミ缶エコキャップ回収
- 30日(木) 個別懇談会(～12月1日)